

令和元年度 子ども運営委員会の活動（年間報告）

○子ども運営委員会の開催 場所：関市文化会館

- | | | |
|-----|-----------|--|
| 第1回 | 5月12日（日） | 年間の活動計画など |
| 第2回 | 7月14日（日） | 子ども俳句教室の振り返り、木の造形教室、報道機関でのPRキャンペーンについて |
| 第3回 | 11月16日（土） | 12月1日（日）開催の「第10回ぎふ・関 全国子ども俳句コンクール2019」の表彰式にむけて |
| 第4回 | 1月25日（土） | 1年間を振り返って |

【俳句に関わっての活動】

○子ども俳句教室のスタッフとして活動

- ① 6月8日（土） 関善光寺周辺 10名参加
- ② 6月22日（土） 〃 26名参加

参加者への言葉がけや、句会の準備などスタッフとして活動した。

○PR活動 全国子ども俳句コンクールのPRキャンペーン

7月23日（火） 18名参加

岐阜新聞社、中日新聞社、CCN、ぎふチャンにそれぞれPR活動に行った。運営委員でセリフを分担し、PRの内容を聞いていただいた。関市の代表で活動しているという自覚をもって活動することができた。また、記者の方の質問にも、リーダーを中心に的確に答え、十分なPR活動ができたことに運営委員1人1人、やりきったという思いをもつことができた。

【木の造形に関わっての活動】

○中池自然の家で行われた木の造形創作教室においてスタッフとして活動（別紙）

高学年の部

- | | |
|----------|-------|
| 7月31日（水） | 12名参加 |
| 8月1日（木） | 16名参加 |
| 8月2日（金） | 12名参加 |

低学年の部

- | | |
|---------|-------|
| 8月7日（水） | 30名参加 |
| 8月8日（木） | 33名参加 |

【活動の振り返り】

- 俳句教室や木の造形教室では、運営委員経験者が、初めて運営委員になった子たちにアドバイスし、協力して取り組むことができた。
- 俳句教室や子ども木の造形教室では、担当グループの児童に付き自ら言葉がけや支援をすることができた。
- 表彰式では、各自が自分の分担に責任をもって取り組むことができた。
- 高校生は、コンクールの司会を通して他の運営委員の見本となることができた。
- 運営委員は学校、校種など違いがあっても、協力してチームとなって取り組むことができた。
- 小中高生自ら、進んで活動できる場面が増えてきたが、反省会の中で「さらに積極的に全体に関わっていききたい」「主体的に動いていききたい」と振り返った。さらに向上する気持ちをもって活動に取り組んでいきたい。